

セレモニー



試合前に行われたセレモニーには、浜田市長が登場。お米や三矢えびす茶などの特産品が記念品として贈呈されました

武者行列



甲冑に身を包んだ毛利軍団が、ホラ貝を響かせながらスタジアムを練り歩く様子は圧巻。市民応援団から約50名が参加し、1万3000人の観客に安芸高田市をPRしました

おまつり広場



スタジアム場外に設けられた「おまつり広場」では、市の特産品を販売。吉田高校の生徒が開発したサンフレパンも2年ぶりに復活し、人気を集めていました

スポンサードゲームレポート

選手とハイタッチ



市民応援団の中から、希望者先着50名限定で行われた選手とのハイタッチ。間近で見る憧れの選手たちに、大人も子どもも大興奮です

ハーフタイム



不調に苦しむサンフレッチェの少しでも力になりたいと、市民の寄せ書き応援メッセージを作成。ハーフタイムに子どもたちが掲げながらラウンドしました

エキシビジョンマッチ



前座試合としてフォリアチャレンジカップが行われ、国府SCvs瀬サッカースポーツ少年団と仁多FCvsみつやの里FC(U-12)が激突!



1500人の市民応援団がエディオンスタジアムで熱狂

マザータウン安芸高田市
市民が一丸となって応援!

5月27日(土)、エディオンスタジアムにて、今年で10回目となる「2017 サンフレッチェ広島 安芸高田市スポンサードゲーム」が開催されました。スポンサードゲームを開催している自治体は、全国でも安芸高田市のみ。当日は約1500人の市民大応援団がスタジアムに集結し、熱いエールを贈りました。甲冑を身にまとった約50名の武者応援団がスタジアムを練り歩いたり、ハーフタイムには、市民がしたためたサンフレッチェへの応援メッセージが披露されました。



緊張感高まる選手入場。エスコートキッズは地元サッカークラブの子どもたちが務めました



サンフレッチェ広島、ジュビロ磐田、どちらも譲らぬ激しい攻防戦が繰り広げられました

援メッセージを持った子どもたちがフィールドを回ったり、オリジナルの応援タオルが全員にプレゼントされたりと、安芸高田市ならではの演出が盛り沢山。試合結果は、残念ながら0-0の引き分けとなりましたが、貴重な勝ち点1を手に入れました。「これを機にこれまでサッカーに縁のなかった市民の方々が、サンフレッチェの身近さやサッカーの魅力に触れていただけたらうれしいです。少しでもサッカー人口の増加に貢献したい!!と市の担当者も力を込めました。

私たち、応援団に参加しました!

会社のみんが応援するということで、初めて参加してみました。想像以上に楽しかった!



吉田町から参加のFさんとIさん

青山選手の応援に駆けつけました! 今回で3回目の参加です!



吉田町から参加の橋本さん

毎年楽しみにしていて、今年で4回目の参加。我が家の恒例行事になってきました(笑)



向原町から参加のSさん親子

